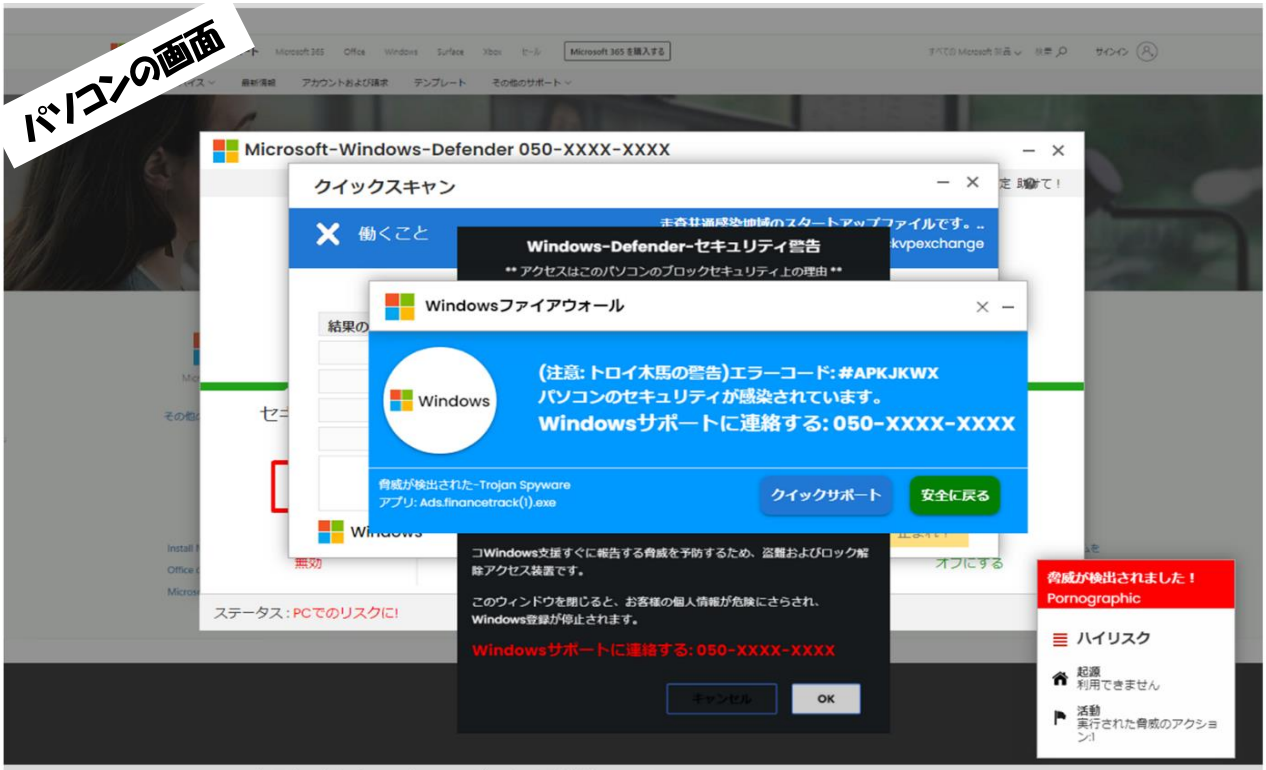
SHIGAポリスNEWS

SHIGA

滋賀県の防犯情報を発信します。

令和５年
Vol. 7

こんな画面は、全て詐欺！



一般財団法人 日本サイバー犯罪対策センター　Japan Cybercrime Control Center

(引用:http://www.jc3.or.jp/threats/topics/article-396.html)

スマホの画面

SMS/MMS
○月×日（＊）○時▼▲分

【抽選結果】
おめでとうございます

抽選の結果、あなたに
３億円が当たりました
手続きはこちらから
https://www.uso***

SMS/MMS
○月×日（＊）○時▼▲分

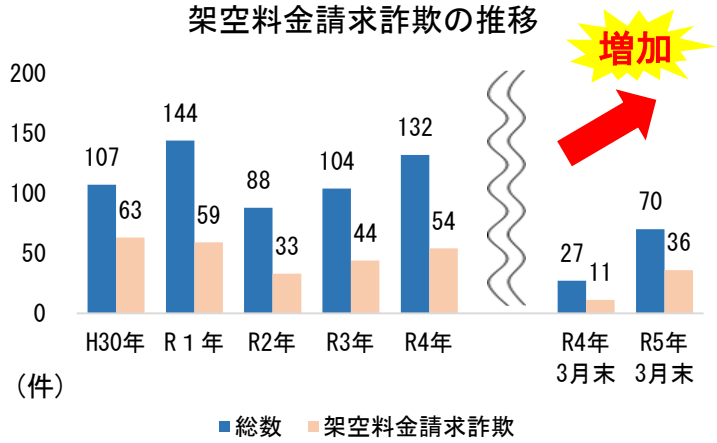
ご利用料金の確認が
とれておりません。
本日中に
03-1234-****
ＮＴＴファイナンス
サポートセンター
までご連絡下さい。

ポリスポイント

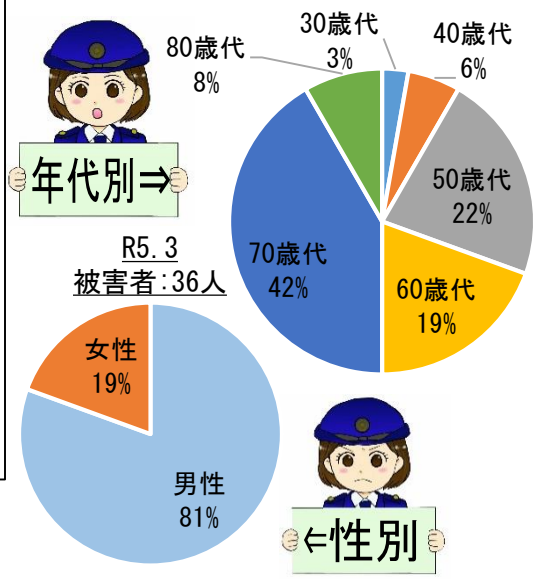
あわてて電話しない
ＵＲＬに接続しない
電話やメールの請求
に電子マネーで
手続きしない

※裏面に続く

特殊詐欺の被害総数及び架空料金請求詐欺の推移



架空料金請求詐欺被害者の特徴



架空料金請求詐欺の主な手口

手口①

携帯電話に、
実在する通信事業者からショートメール

「利用料金に関するお知らせ」
「すぐに連絡を」

画面に表示された電話番号に連絡

犯人からウソの説明

「動画サイトの登録料が必要」
「今日中に支払えば95%返金する」

手口②

パソコンを操作中、
警告音とともに警告画面の表示

「ウイルスに感染しました」
「個人情報が流出します」

画面に表示された電話番号に連絡

片言の日本語を話す犯人からウソの説明

「遠隔でパソコンを修理します」
「サポート費用は、電子マネーで」

犯人からの指示

ＡＴＭで振込

電子マネーで送金

犯人から要求 「送金できていないので、再度購入を」

繰り返し被害

電子マネー送金型の被害多数

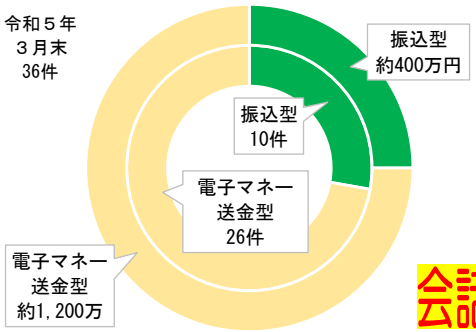
コンビニへ誘導

犯人が要求する電子マネーとは・・・

●店内に陳列されているプリペイドカード（POSAカード）を選び、レジで精算するもの（例：ｸﾞｰｸﾞﾙﾌﾟﾚｲｶｰﾄﾞ、ｱｯﾌﾟﾙｷﾞﾌﾄｶｰﾄﾞ、楽天ｷﾞﾌﾄｶｰﾄﾞ、iTunesｶｰﾄﾞ…etc）

●店内に設置されているマルチメディア端末を操作し、印刷された用紙で精算するもの（例：ﾋﾞｯﾄｷｬｯｼｭ、Vﾌﾟﾘｶ、ﾈｯﾄﾗｲﾄﾞ、ｾｷｭﾘﾃｨﾏﾈｰ…etc）

架空料金請求詐欺　送金形態



会話の中で「電子マネー」が出たら警察へ通報を！

架空料金請求詐欺被害防止　動画配信中⇒ https://youtu.be/vC36xHcrRyg

滋賀県警察本部　生活安全企画課　077-522-1231（代）

※この情報発信の内容について御意見があればお知らせください。